

## 15年間を振り返って

専門学校で介護を学び、理想と期待に胸を膨らませていた頃、アウルコート真駒内の紹介があり、理念に共感して入社を希望しました。介護の実習では、学んだことやしてあげたいことと現実のギャップが大きく、介護の仕事ができるのか不安になりましたが、アウルコート真駒内では入居者様お一人おひとりに丁寧に携わることができました。

開設したばかりの時期はすべてが初めてのことでありましたが、自分たちに何ができるのかを考え、何度も試行錯誤を重ね、今のアウルコート真駒内ができ上がりました。たくさんのお出会いと別れも経験しました。看取りに携わることもあり、人生の終の棲家として選んでくださった皆様には何が嬉しいのか…と、最初は戸惑うことが多かったです。しかし、15年間介護の仕事に携わり、私事でも身近な人との別れを経験し、必要なのは何か特別なことをしてあげるのではなく、当たり前の中で一日一日を大切にすることだと理解しました。

## スタッフ リレーエッセー



介護科長 藤坂 美希

コロナ禍で一変してしまった私たちの日常でも同じことが言えると思います。社会状況が変わっても、「アウルコート真駒内を選んでよかった」「今日も一日あたたかい気持ちで過ごせた」と思っていたように、何気ない日常のひとつを大切に皆様と日々を重ねていきたいと考えています。

アウルコート真駒内を選んでくださった入居者様とも、一緒に働く仲間とも、出会えたのは縁あればこそ。その縁に感謝をしながら、これからも仕事に向き合っていきます。

## りりこの いやし課日記



◀開設記念日を祝うお花に囲まれて



●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

## アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3  
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133  
**入居相談受付中 ☎0120-916-768**

- 交通機関
- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
  - じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗車(約5分)「南町4丁目」停下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内  検索 <http://www.owlcourt.jp>



# ふくろうの家 だより

その59  
2022年5月

●発行/株式会社私の青い空  
●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



## 初心に帰る日

代表取締役 武田 治信

うらかな4月、旧暦4月に咲く卯の花にあやかった卯月に、アウルコート真駒内は15回目の開設記念日を迎えました。平成19年の開設から早15年が経過し、16年目に入ります。この記念すべき輝かしい日は、私たちを支えてくださる入居者様、ご家族、関係機関の皆様のお力添えがあってこそと心より感謝申し上げます。

開設記念日は、私たち職員が初心に帰る日です。私たちの初心とは、アウルコートのコンセプト「旅するように暮らしたい」を実現すること、「自分や自分の家族がしてほしいことを実践できる良質のサービス」と「入居者様の生きる力を支えるケア」を提供することです。

この15年間、私たちを成長させてくれたのは、さまざまな皆様との出会いや出来事でした。開設記念日に勤続15年の表彰を受けた3名は、開

設準備室を立ち上げた時から共にアウルコートを創ってきた草創期を知る職員であり、感慨もひとしおだったことでしょう。15年の節目にこれまでの歩みを胸に刻み、改めて全職員で初心を繋いでいきたいと思っています。

開設時には予想もできなかった新型コロナウイルスに翻弄される厳しい状況が続き、以前のように開設記念日にご家族や関係者の皆様をお招きすることができません。そのため、今号の『ふくろうの家だより』は開設15周年記念特別号とし、開設記念日の様子や職員の抱負などをお伝えいたします。

アウルコート自慢の中庭の桜を、再び多くの皆様と共に堪能できることを願いながら、アウルコートでの暮らしをより豊かにするために職員一同励んで参ります。





## コロナ禍の記念日

今年の開設記念日は15周年という節目となる特別な日でしたが、感染予防のため今年も入居者様のご家族をはじめ外部の方々にはご案内はせず、内々でのお祝いとしました。

4月1日(金)当日は、昼食前に小さな祝賀会を開きました。代表のごあいさつに続き、永年勤続職員表彰を受ける職員を

紹介。勤続5年の山形亜矢子介護主任、勤続15年の藤坂美希介護科長、千葉いづみ介護係長、阿知良透施設管理係長の計4名です。



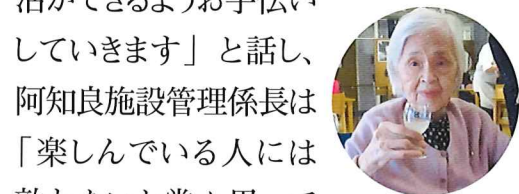
## 永年勤続を表彰

勤続15年の3名は4月1日以前の開設準備室時代から勤務し、アウルコート真駒内の誕生と今に至る歩みをよく知る立場。藤坂介護科長は4面のリレーエッセーで思いを語ってくれました。

◀勤続15年の藤坂美希介護科長(左上)、千葉いづみ介護係長(右上)、阿知良透施設管理係長(左下)、勤続5年の山形亜矢子介護主任(右下)



千葉介護係長は表彰式後のインタビューで、「入居者様がまだ入居されていない頃と今では、レストランの景色も違って見えます。でも、私たち職員の気持ちは当時のまま。これからもお家で暮らしていた時と同じ生活ができるようお手伝いしていきます」と話し、阿知良施設管理係長は「楽しんでいる人には敵わないと常々思っているので、15年間とりあえず全て楽しんでしまおう!という気持ちで駆け抜けてきました。これからは皆様と一緒にできるだけ多く楽しい日々を送りたいと考えています」と回答。3名とも表彰状を手に「これからもよろしくお願いします」と満面の笑顔でした。



# おめでとう、開設15周年 勤続5年・15年の職員を表彰

## アウルの四季彩々日記

年末年始のごちそうアルバムです。おいしさや栄養バランスはもちろん、食欲をそそる彩りにも配慮した、特別な日にふさわしいお食事を召し上がっていただきました。



●12/25(土)  
クリスマスディナーは  
おしゃれな洋食のアウル膳



●12/31(金)

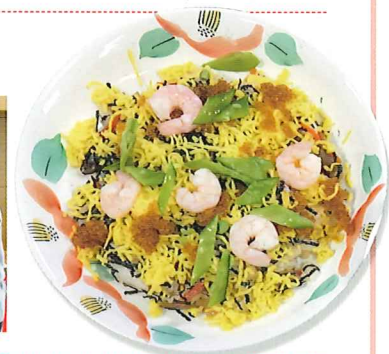
お刺身やうま煮などに  
おそばも付いた大晦日の夕食



●1/1(土) 朝食は、お赤飯とおめでたい柄のかまぼこ(左)  
昼食は、お正月らしい黒豆・なます・お雑煮(右)



●1/2(日) 昼食は天ぷら、夕食はちらし寿司



●1/3(月)  
昼食は北の親子丼(鮭とイクラの親子ちらし)



●1/7(金)  
朝食には胃に優しい七草がゆ